

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

| 大学名 (フリガナ) | 学部名 (フリガナ) | 所属ゼミナール名 (フリガナ) |
|---------------|---------------|-----------------|
| フリガナ) メジロダイガク | フリガナ) ケイエイガクブ | フリガナ) コシカワゼミ |
| 目白大学 | 経営学部 | 越川ゼミ |

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

| チーム名 (フリガナ) | 代表者名 (フリガナ) | チーム人数 (代表者含む) | PPT 内動画 (有・無) | 動画使用 スライドページ |
|--------------|----------------|------------------|------------------|-----------------|
| フリガナ) グループ A | フリガナ) サカモト タクヤ | 4 | 無 | 無 |
| グループ A | 坂本 拓也 | | | |

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

PowerPoint、調査時に使用したアンケート

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ (発表タイトル)

高齢者に寄り添う手助け隊

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

高齢者による自動車事故が多発しているため、高齢者の方々に同意を得た上で免許の自主返納をしてもらうことが今回の狙いだ。年々道路交通事故は、減少していく中で高齢者の事故件数は一向に減らず増加している。私たちは、移動手段を最適化することで免許返納につなげ、交通事故の減少につながる活動を目的としている。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

研究の概要から高齢者の免許返納率と移動サービスの現状を調査した。

1. 高齢者の自動車事故が問題視されている中で免許返納時期が定められていないのが現状である。警視庁の資料より高齢者の免許返納率は年々上がってきているものの県別に見ると地方ではなかなか進んでいないことが読み取れる。その背景として、交通網の不便さが挙げられる。都会に比べ電車やバスの本数が少ないため、車を使わざるおえない現状である。

2.①あいあい自動車

高齢者がお金を出し合って車をレンタルし、地域の人とのマッチングによって送迎をしてもらえるシステムである。料金は 15 分間 500 円に設定されており、プラスで月 1200 円で高齢者にタブレットを支給し、マッチングを行なっている。このシステムでは予約をするのが大変であり、町外に行けないといった意見が多くあり、ターゲットにあったシステムづくりが大切であると考えられる。

②茨城県神栖市のデマンドタクシー

このシステムはお年寄りや車を運転しない人のために市内を 4 つに分類し公共施設、商業施設、医療機関、金融機関に送迎してくれるサービスである。1 区間片道 300 円で利用することができる。このシステムが利用者に寄り添っていると考え、参考にした。また、市外にいけないという意見があったのでそこを考慮した提案を考えた。これらのようなサービスがある中で利用者が感じる不満を出来るだけ取り除き、お年寄りの方が運転せずに快適に暮らせるシステムを考えるべきである。

3. 研究テーマの課題

- ①高齢者による自動車免許自主返納率が低いこと。
- ②高齢者による交通事故件数が増加していること。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

神栖市のデマンドタクシーを参考にして茨城県を 4 つに分けた。まず、1 番距離がある筑西市から北茨城市を基準に値段設定した。1 区間の距離がおよそ 112 km で 4000 円かかる。しかし、タクシー料金ならば 38000 円かかってしまう。つまり、3 万円以上お得である。また、オプションとして高速を使う時は、別途料金がかかる。

私たちは NPO 法人を立ち上げるため、あくまで営利目的ではなく高齢者に寄り添ったサービスである。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

社会人や教習所でのアンケート

6. 結果や今後の取り組み

最初は茨城県の土浦を中心とし、横を大洗から筑西まで、縦を北茨城から取手とする。4 つに分けてそれぞれをひとつの区間とする。茨城県を始めとし、自動車免許自主返納率の低い県順に範囲を広げていく予定である。

今後の取り組みで免許を返納された方の中で車を譲ってくださる方がいた場合、その方に対しては県外への送迎や料金の割引などを考えている。

7. 参考文献

<https://www.sozai-library.com/sozai/3408>

<https://news.goo.ne.jp/article/toyokeizai/life/toyokeizai-278123.html>

<https://www.itmedia.co.jp/mobile/articles/1608/31/news040.html>

あいあい自動車

<http://www.city.kamisu.ibaraki.jp/1565.htm>

神栖市デマンドタクシー

<https://notteco.jp/>

notteco

http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/ks/newpage/290206_kourei/290206_s03.pdf

<http://www.mlit.go.jp/common/001233746.pdf>

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経BPマーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・株式会社日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを4ページ以内におさめて、ご提出ください